



Maple™



MapleSim™

## Maple Network Tools インストール・設定手順書

更新日 2020/06/23

### はじめに

- ◆ この手順書は、Windows 32bit、Windows 64bit、Mac OS、Linux に対応しております。
- ◆ この手順書の説明画面は、Windows 版 の インストーラを用いて作成しています。  
他の OS、バージョンでも同様の画面がでますので、**適宜置き換えて**ご参照ください。
- ◆ 各 OS に対する必要な手順をアイコンで示しています。  
アイコンの説明は以下の通りです。

 Win32 . . . Windows 32bit

 Win64 . . . Windows 64bit

 Linux . . . Linux

 MacOS . . . Mac OS

- ◆ インストールに関する不明点や疑問点に関してはサポートまでご連絡をお願いいたします。

[https://jp.maplesoft.com/contact/webforms/support\\_JP.aspx](https://jp.maplesoft.com/contact/webforms/support_JP.aspx)



## インストール及び設定手順書

- ◆ SECTION 1: Maple Network Tools のインストール
- ◆ SECTION 2: Maple 関連製品のアクティベーション
- ◆ SECTION 3: ライセンスマネージャの起動

### ◆ SECTION 1: Maple Network Tools のインストール

Win32 Win64

#### 1. インストーラを管理者権限で実行します。

ご使用のマシンに対応した次のインストーラ実行ファイルを右クリックし、

[管理者として実行] を選択し、インストーラを起動してください。

- Windows 64-bit 版をご利用の場合 . . . NetworkToolsWindowsX64Installer\_ja.exe
- Windows 32-bit 版をご利用の場合 . . . NetworkToolsWindowsX86Installer\_ja.exe

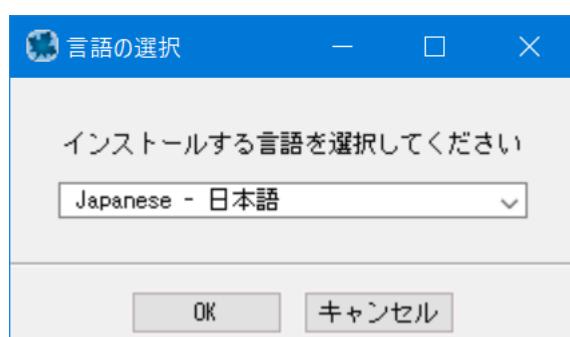
Linux MacOS

#### 1. インストーラを実行します。

- Linux 版をご利用の場合 . . . NetworkToolsLinuxX64Installer.run
- Mac OS をご利用の場合 . . . NetworkToolsMacInstaller\_ja.dmg 実行後にできる、  
NetworkToolsMacInstaller\_ja を実行

Win32 Win64 MacOS

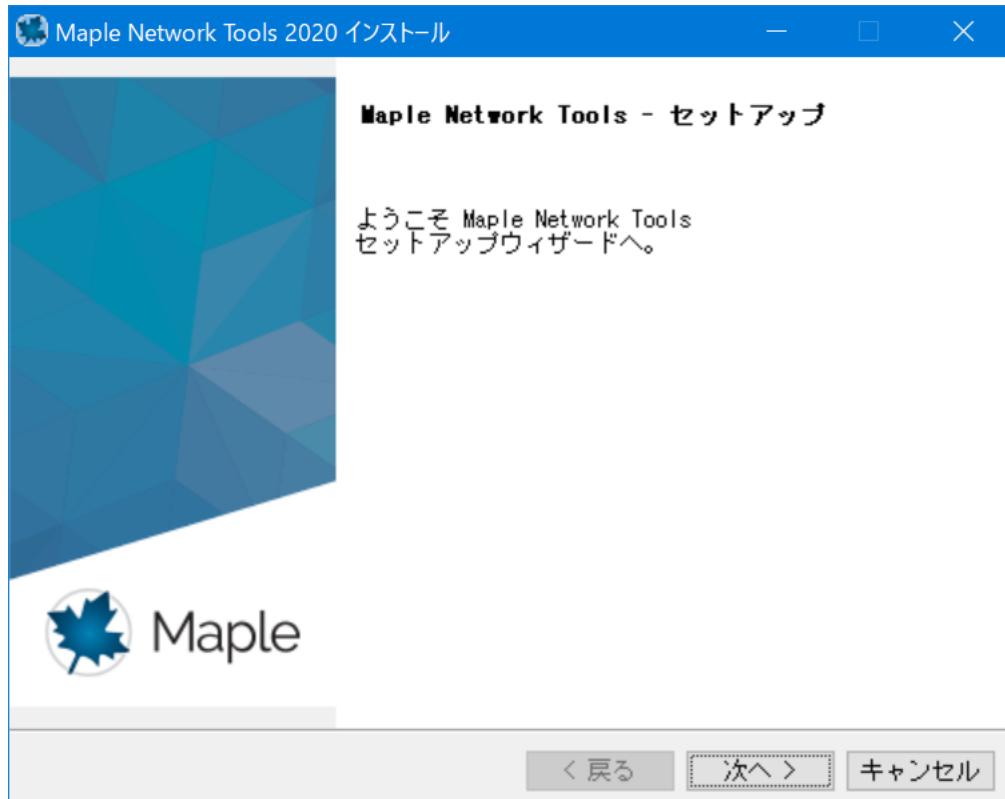
#### 2. インストーラが起動しましたら、言語を選んで、[OK] をクリックしてください。





Win32 Win64 Linux MacOS

3. [セットアップ] が表示されたら、[次へ] をクリックしてください。





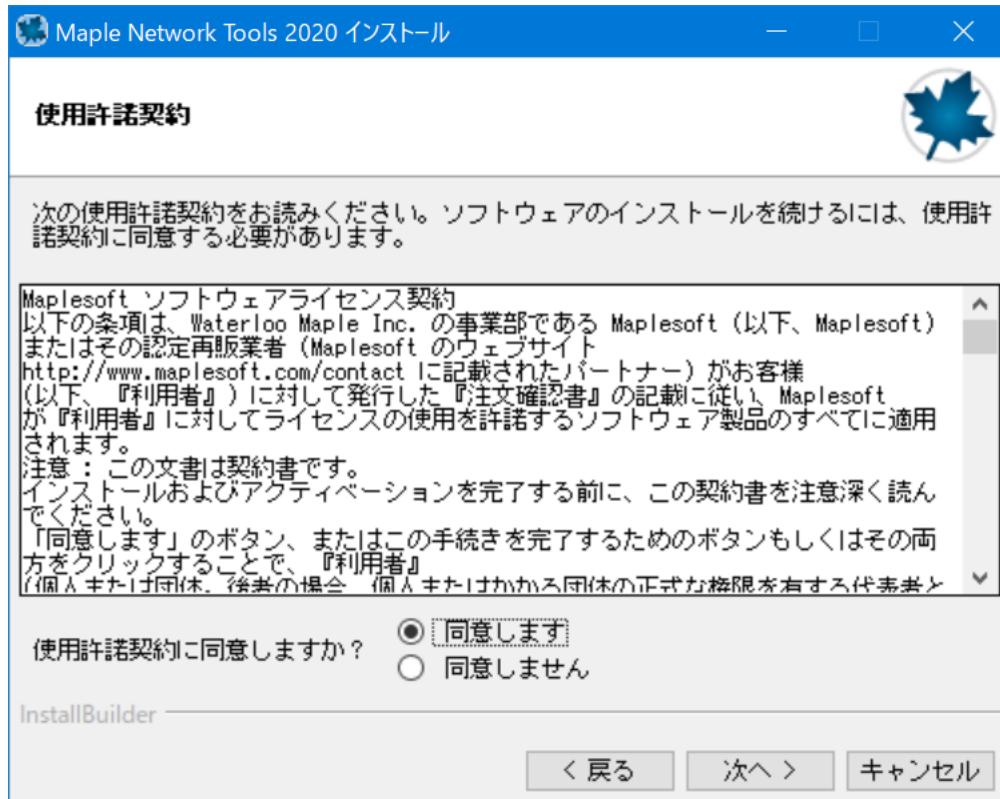
Maple™



MapleSim™

Win32 Win64 Linux MacOS

4. 使用許諾契約をお読みいただき、[同意します] を選択し、[次へ] をクリックしてください。





Maple™

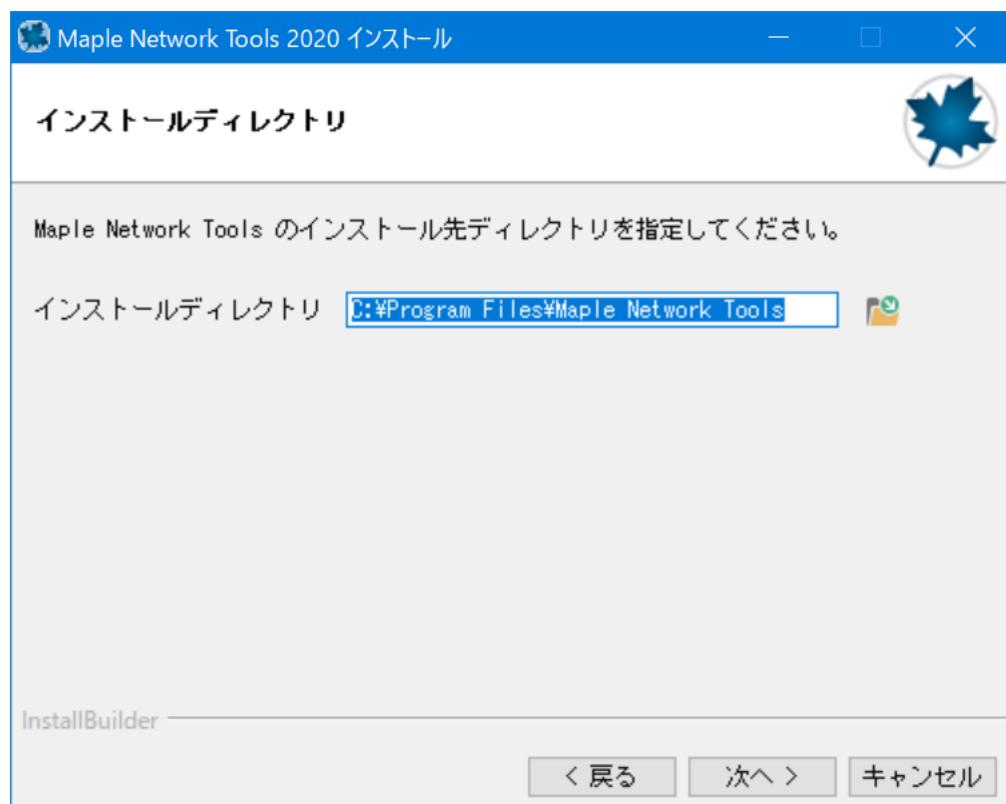


MapleSim™

Win32 Win64 Linux MacOS

5. インストールフォルダを指定し、[次へ] をクリックしてください。

※Mac OS ではインストールパスを指定できません。





Maple™



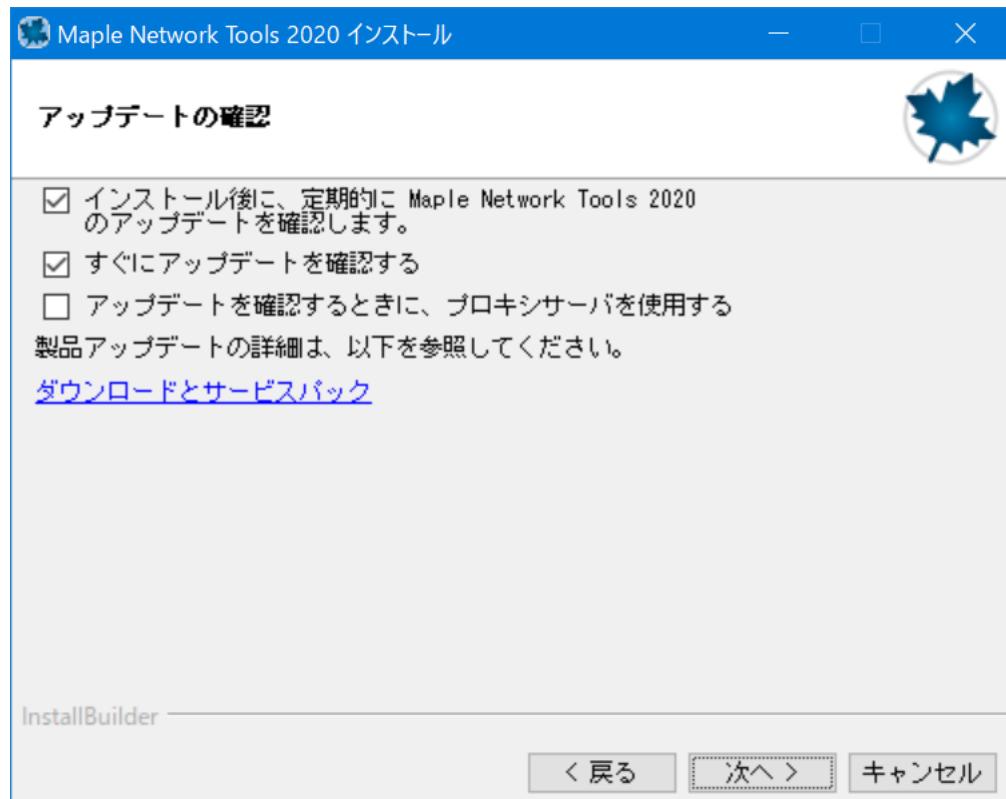
MapleSim™

Win32 Win64 Linux MacOS

6. アップデートの確認を選択し、[次へ] をクリックしてください。

インターネットの接続でプロキシサーバを経由している場合は、

[アップデートを確認するときに、プロキシサーバを使用する] をチェックしてください。





Maple™

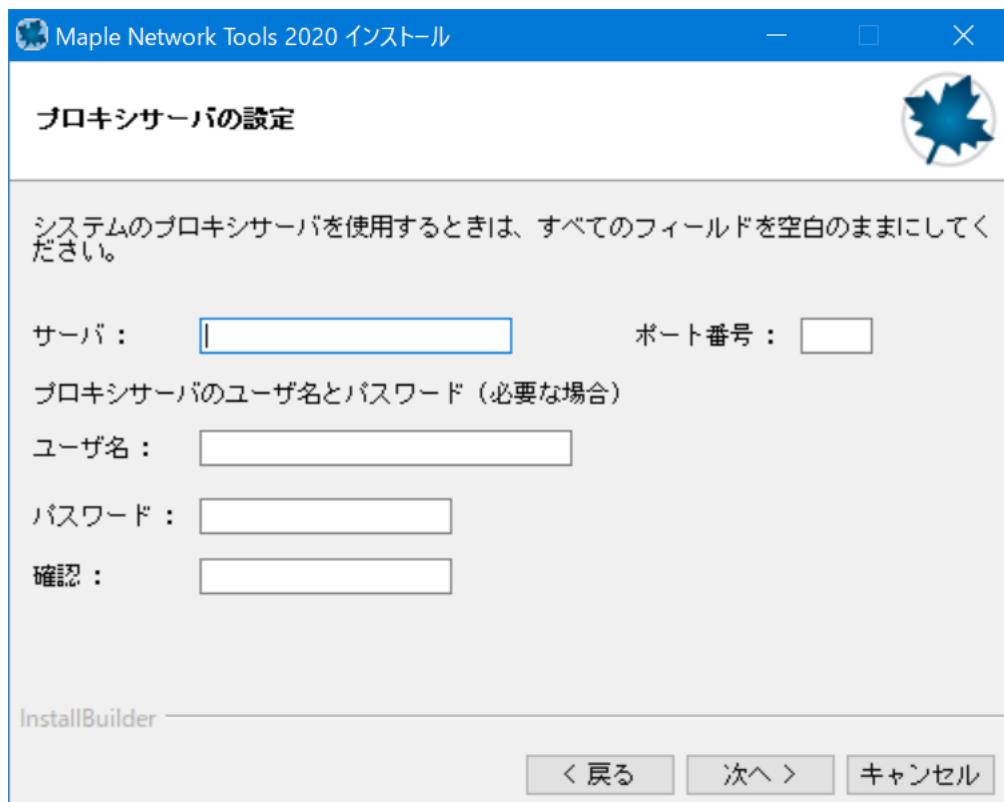


MapleSim™

Win32 Win64 Linux MacOS

7. [6. ] で [アップデートを確認するときに、プロキシサーバを使用する] をチェックした場合は、

プロキシ情報を入力してください。必要項目に入力ができましたら、[次へ] をクリックしてください。





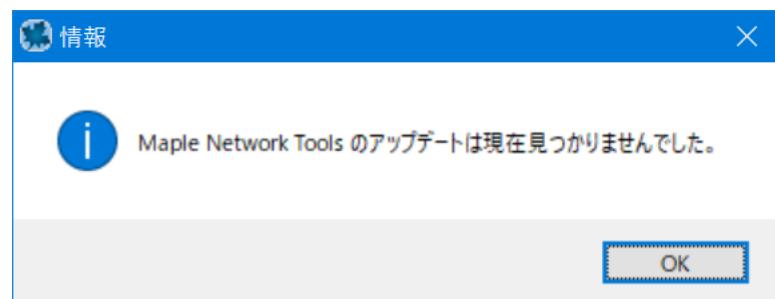
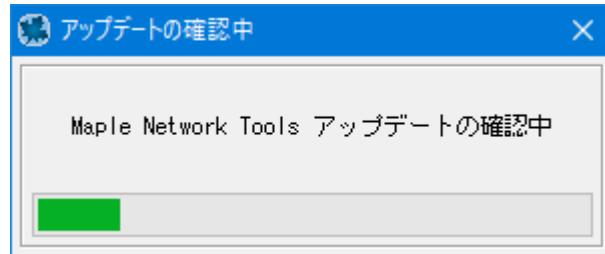
Maple™



MapleSim™

Win32 Win64 Linux MacOS

8. [6.] で [すぐにアップデートを確認する] をチェックした場合は、結果を確認し、[OK] をクリックしてください。





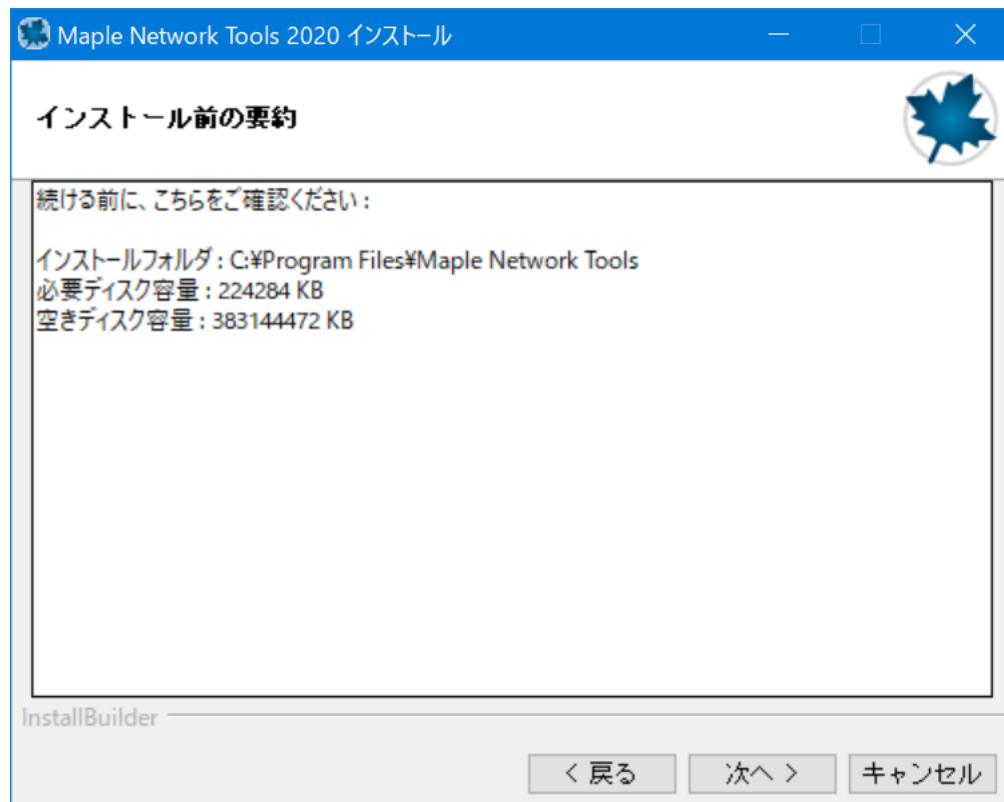
Maple™



MapleSim™

Win32 Win64 Linux MacOS

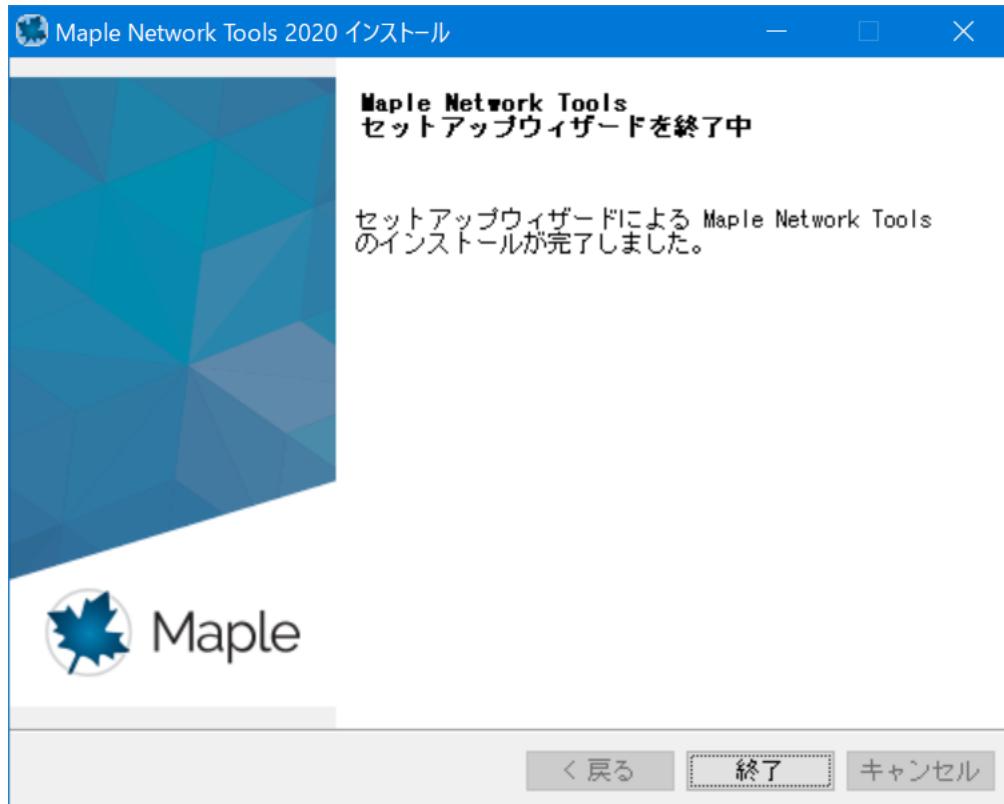
9. インストール前の要約を確認し、[次へ] をクリックしてください。





Win32 Win64 Linux MacOS

10. インストールが完了しましたら [終了] をクリックしてください。



Win32 Win64 Linux MacOS

11. 以上で Maple Network Tools のインストールが完了しました。



## ◆ SECTION 2: Maple 関連製品のアクティベーション

Win32

Win64

1. **C:\Program Files\Maple Network Tools\activate** を開き、**activation.exe** を右クリックし、

[管理者として実行] をクリックしてください。

※パスはデフォルトの設定

MacOS

1. **/Users/<username>/Applications/Maple Network Tools/activate** を開き、**activation** を実行してください。

※パスはデフォルトの設定。<username>はユーザ名を入力してください。

Linux

1. **/home/<username>/MapleNetworkTools/activate** を開き、**activation** を実行してください。

※パスはデフォルトの設定。<username>はユーザ名を入力してください。



Maple™



MapleSim™

Win32 Win64 Linux MacOS

2. アクティベーション画面が表示されましたら、パーセスコードとライセンスサーバ名を入力してください。

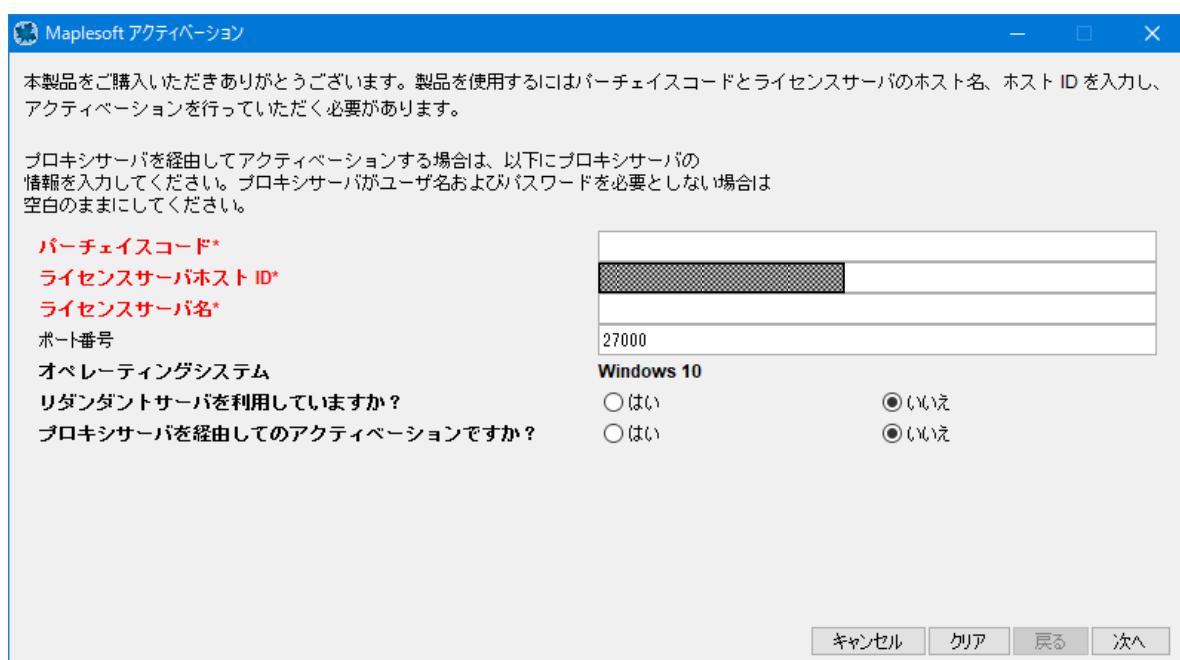
ポート番号はデフォルトでは 27000 ですが変更が可能です。解放されているポート番号を指定してください。

※パーセスコードはネットワーク版のパーセスコードです。

インターネットへの接続でプロキシサーバを経由している場合は、[プロキシサーバを経由しての…] で [はい] を選択し、プロキシサーバの情報も入力してください。

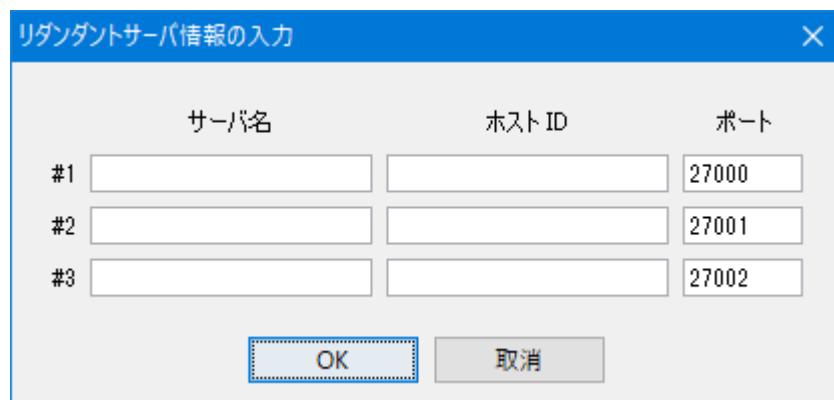
リダンダントサーバを利用する場合は、[リダンダントサーバを利用していますか？] で [はい] を選択します。

必要項目を入力後、[次へ] をクリックしてください。



※[リダンダントサーバを利用していますか？] で [はい] を選択すると次の画面が表示されます。

必要項目を入力後、[OK] をクリックしてください。





Maple™



MapleSim™

Win32 Win64 Linux MacOS

3. 入力したパーセスコードでアクティベーション可能な製品がリスト表示されます。

アクティベーションする製品を一覧から選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。

(単一製品しかアクティベーションできないパーセスコードを使用する場合、このステップはスキップされます。)

**【重要】**

同じパーセスコードで複数の製品（Maple、MapleSim、各種アドオン製品）をアクティベーションする場合は、  
1つ1つの製品ごとにアクティベーションを繰り返し行う必要があります。（手順1から作業を繰り返してください。）





Maple™



MapleSim™

Win32 Win64 MacOS Linux

- 必要項目を入力し、[収集された情報に関する上記説明内容に同意します。]に同意（チェック）いただき、[次へ]をクリックしてください。

※[アクティベーションを行うライセンス数]は、ご購入のライセンス数を上限に指定することができます。

（現在アクティベーション可能なライセンス数が[アクティベーション可能数]として表示されています。）

サーバ上で管理するライセンス本数を指定してアクティベーションしてください。

→ライセンス数の入力を間違えて実行した場合、パーチエスコードのリセットと再アクティベーションが必要になります。

技術サポートまでご連絡ください。（指定した本数でのみアクティベーション可能です。後で本数の追加はできません。）

Maplesoft アクティベーション

赤字の\*印のついたフィールドはアクティベーションのための必須項目となります。

パーチエスコード\*  
First Name\*  
Last Name\*  
Email address\*  
アクティベーション可能数  
アクティベーションを行うライセンス数\*  
オペレーティングシステム

5  
5  
Windows 10

アクティベーション中、お客様情報や基本的なお客様のコンピュータのシステム情報を取得します。これらの情報は、お客様の製品のアクティベーションや、重要な製品保守サービス更新のご案内、もしくはOSなどのお使いのプラットフォームのご利用傾向の特定に利用いたします。

[更に詳しくは、Maplesoftのポリシー及びデータ保護ポリシーからご参照ください。](#)

収集された情報に関する上記の説明内容に同意します。

Subscribe to our newsletter to receive product tips, free resources, special offers, and more!

Maplesoft Product Announcements

Maplesoft has a double opt-in policy. You will be sent an email asking you to confirm your subscription.

キャンセル クリア 戻る 次へ



Maple™

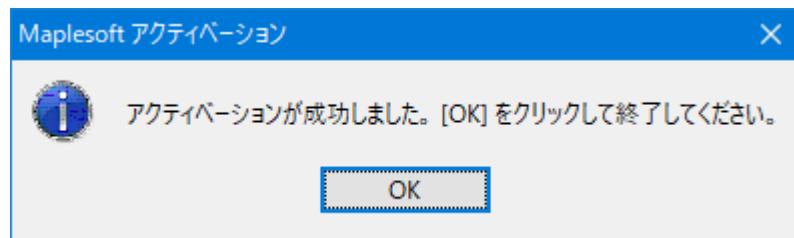


MapleSim™

Win32 Win64 MacOS Linux

5. アクティベーションが正常に完了しましたら、次の画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。

(同様の手順で、**必要な製品ごと** にアクティベーションを行います。)





### ◆ SECTION 3: ライセンスマネージャの起動

以下のフォルダ名に含まれる FLEXIm のバージョンは、Maple Network Tools のバージョンにより異なります。  
ご確認の上、**適宜置き換えて**ご参照ください。

Windows:

Win32

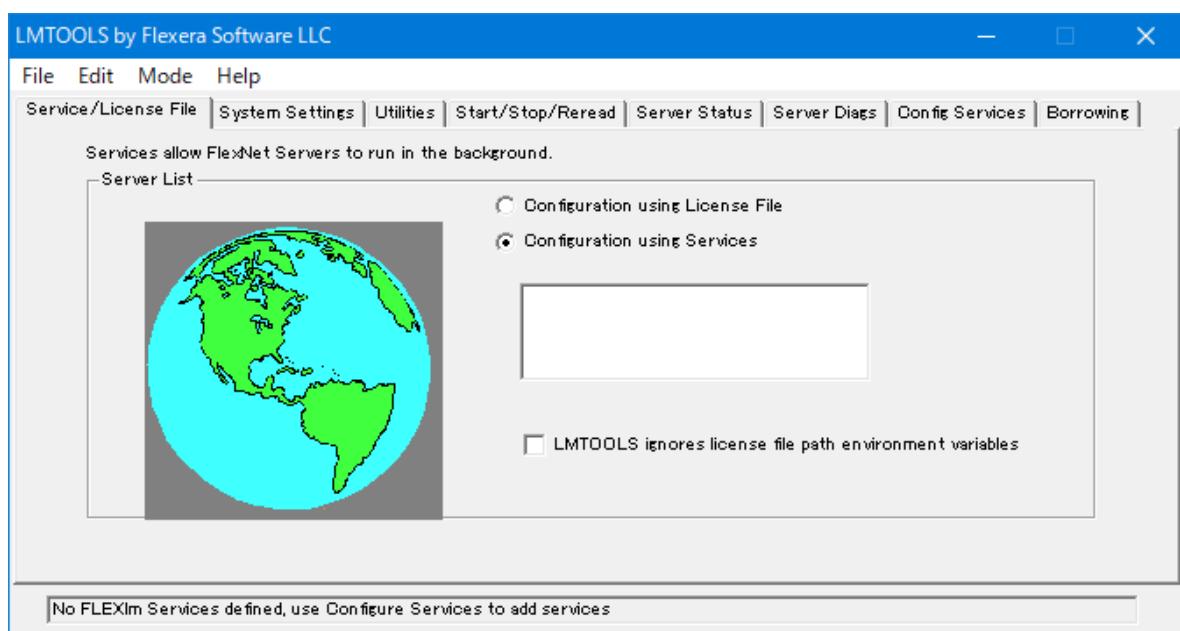
Win64

1. C:\Program Files\Maple Network Tools\FLEXIm\<version>\windows へ移動してください。  
※<version> は、FLEXImのバージョン名。 (例: 11.13.1.2)

Win32

Win64

2. lmtools.exe をダブルクリックして LMTOOLS を起動してください。





Maple™



MapleSim™

Win32

Win64

3. [Config Services] タブを選択し、必要項目を入力してください。

項目が入力できましたら、[Use Services] にチェックを入れ [Save Service] をクリックして設定を保存してください。

- Service Name - (必須) 登録するサービスの名前を入力 (下記画面では、"maple" を入力しています。)
- Path to the lmgrd.exe file - (必須) lmgrd.exe へのパスの入力 (\*1)
- Path to the license file - (必須) ライセンスファイルまたはライセンスファイルのあるフォルダへのパスの入力 (\*2)
- Path to the debug log file - (必須) デバッグログファイルを作成する場合、ログファイルのパスの入力 (\*3)

\*1 - 通常、C:\Program Files\Maple Network Tools\FLEXlm\<バージョン>\windows\lmgrd.exe になります。

\*2 - 通常、C:\Program Files\Maple Network Tools\activate になります。

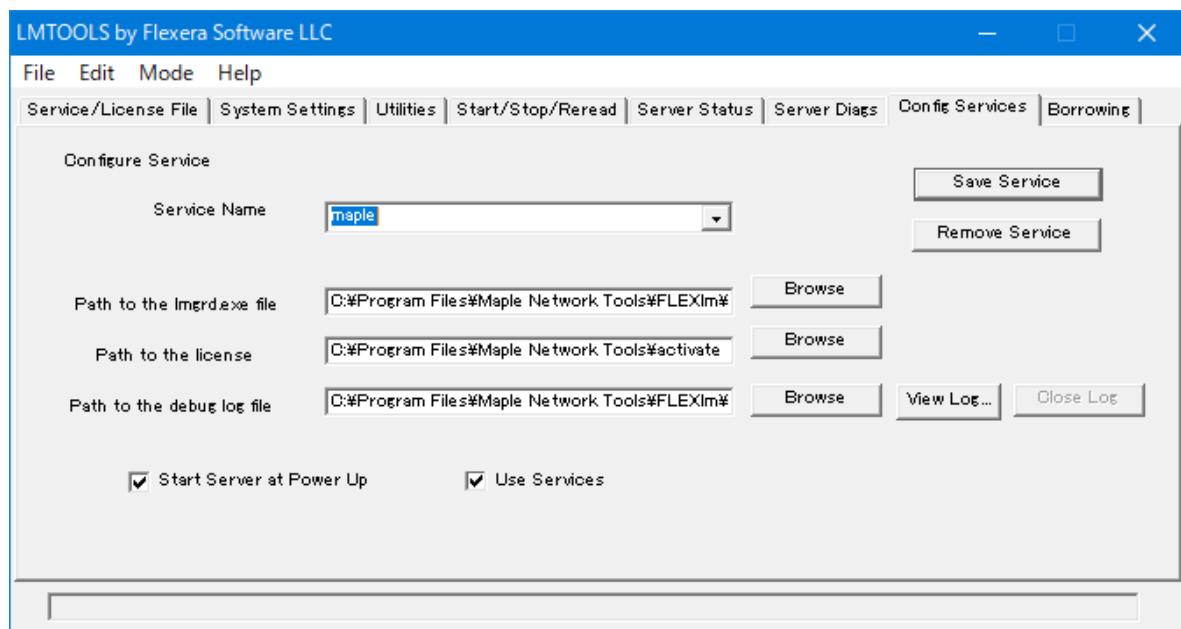
ライセンスを格納したフォルダを指定することで、複数製品のライセンスを同時に管理することができます。

ただし、Maple のライセンスファイルのみを管理する場合は、

C:\Program Files\Maple Network Tools\activate\Maple\*\*\*\*.lic

ライセンスファイルを指定してください。 (\*\*\*\* は Maple のバージョンです。適宜置き換えてご参照ください。)

\*3 - C:\Program Files\Maple Network Tools\FLEXlm\<バージョン>\windows\log.txt を推奨します。



※[Start Service at Power Up] にチェックを入れると PC 起動時にライセンスマネージャが自動で起動されます (推奨)。



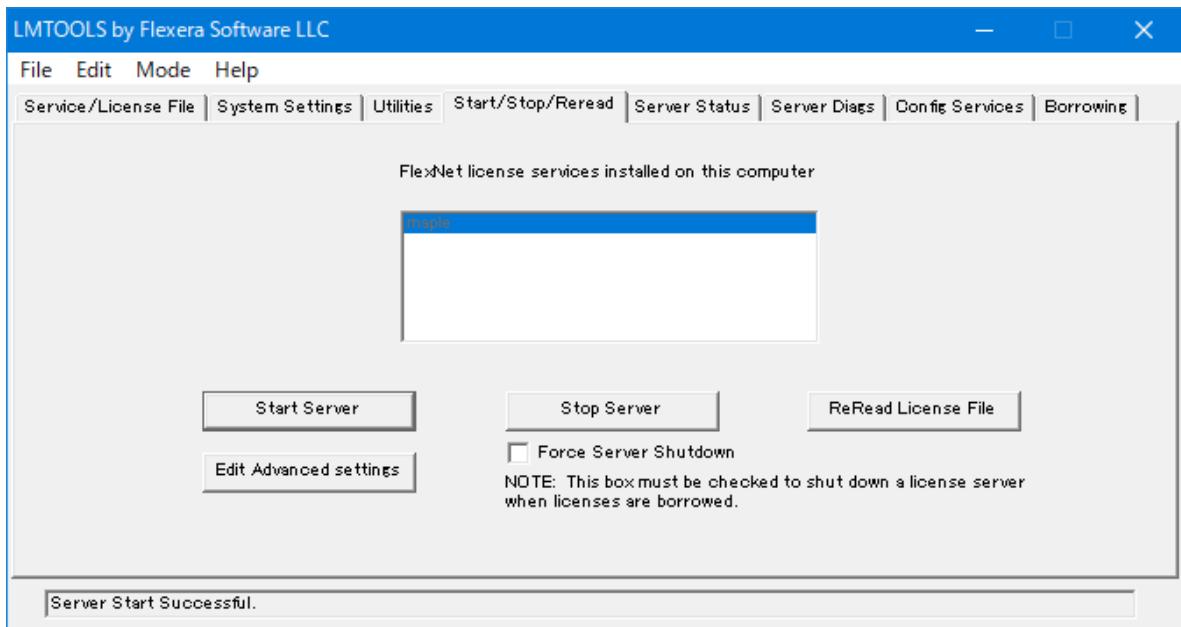
Maple™



MapleSim™

Win32 Win64

4. [Start/Stop/Reread] タブを選択し、先ほど登録したサービス名を選択し、[Start Server] をクリックしてください。下部に Server Start Successful と表示されましたら、ライセンスマネージャが正常に起動したことになります。



うまく行かない場合は、「Force Server Shutdown」にチェックを入れ、[Stop Server] を押します。

下部に Stopping Server と表示された後、「Force Server Shutdown」のチェックを外し、[Start Server] を押します。

Win32 Win64

5. 以上でライセンスマネージャのインストールおよび設定が完了です。



Maple™



MapleSim™

## MacOS:

MacOS

1. ターミナルを起動させます。

**/Users/<username>/Applications/Maple\_Network\_Tools/FLEXIm/<version>** へ移動してください。

※<username> は、ユーザ名を入力してください。

※<version> は、FLEXIm のバージョン名を入力してください。(例 : **11.13.1.2**)

2. 次のコマンドを入力し実行してください。

**./lmgrd -c <license\_path> -l <debug\_log> &**

※ <license\_path> はライセンスフォルダへのフルパス。(必須)

(Maple のみインストールの場合は、Maple ライセンスファイルへのフルパスで可)

例) **/Users/<username>/Applications/Maple\_Network\_Tools/activate**

※ログファイル (log.rtf) を作成する場合、「-l」を入力し <debug\_log> にはログファイルのフルパス。(任意)

3. 以上でライセンスマネージャのインストールおよび設定が完了です。

## Linux:

Linux

1. ターミナルを起動させます。

**/home/<username>/MapleNetworkTools/FLEXIm/<version>** へ移動してください。

※<username> は、ユーザ名を入力してください。

※<version> は、FLEXIm のバージョン名を入力してください。(例 : **11.13.1.2**)

2. 次のコマンドを入力し実行してください。

**./lmgrd -c <license\_path> -l <debug\_log> &**

※ <license\_path> はライセンスフォルダへのフルパス。(必須)

(Maple のみインストールの場合は、Maple ライセンスファイルへのフルパスで可)

例) **/home/<username>/MapleNetworkTools/activate**

※ログファイル (log.txt) を作成する場合、「-l」を入力し <debug\_log> にはログファイルのフルパス。(任意)

3. 以上でライセンスマネージャのインストールおよび設定が完了です。